



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	異年齢の子ども達が交流する「遊び」「生活」の中で、自分の言葉で伝え、考え、行動できるように、一人ひとりを大切に見守り寄り添う。
2	配慮を要する子どもへの対応	専任支援員を配置し、個々の適性に応じた援助を行う。また、日々の様子を記録して共通理解をし、職員全体で安心して過ごせる環境を作っている。
3	運営体制	市の運営基準に従い、適正に運営している。運営委員会は適時に開催し、公正で継続的・安定的な運営に努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	小学校、こども園、校下公民館等との連携を深め、地域に根差したクラブづくりを目指す。保護者とは連絡帳の活用と、迎えの際の交流を重視し、一人ひとりを大切にしている。
5	施設及び設備・衛生管理 及び安全対策	毎日点検・毎月点検・訪問記録等を活用して、施設内外の安全点検・衛生点検を行い、安全管理に努めた。特に感染症に対し、設備・備品・チャートや連絡体制などを強化した。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	ICT環境を整え、研修会に参加し、知識や技術の習得に努めた。また、毎週の会議で実際の事案の勉強会を行うなど、意見交換をして自己研鑽に努めている。
	1人当り研修参加回数	1.5回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	「10分間読書」で本に親しんだり、花や野菜の水やりや収穫、日々の清掃、地域の散歩や交流を通して、子どもの健全育成に取り組んでいる。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	1回